



儀間志良堂蔵のコバテイシ

指定名称 儀間志良堂蔵のコバテイシ
(町指定天然記念物)

所在地 久米島町字儀間139

指定年月日 平成9年5月1日
(旧仲里村指定)

所有者 久米島町

明治30年(1897)に、宇久田安得という人が植樹したと伝えられ(儀間部落誌)、明治37年(1904)、側の屋敷のじゃまになるということで、現在の場所に移植された。今では、胸高周囲が約3.3m、高さ10mの大木になっている。毎年、旧暦6月25日のウマチーの日には、ここで志良堂蔵角力大会が催され、夕方には神人達による神事の儀式も行われるなど、歴史にも貴重な樹木である。

